

ふれあい 生きあい ささえあい



広報の役割について——大事なお話

●当学区の住民の方から大津市社協にメール投稿がありました。文面からしてまこと真摯なご意見だと分かります。趣旨は、山中比叡平学区の「社協だより」には「反政府的な内容があり広報としてはいかがかと思う。指導をよろしく」というものでした。

10月1日号の「前の政権は『人に頼ろうとするな、自分で何とかしろ、家族で何とかしろ』と言い続けてきました。新しく生まれた政権も『まずは自助』とうるさく言います」と書いてくたを問題にされたようです。ちょうどいい機会をいただいたので、日ごろから気になっていた大事なことを皆さまにお伝えしておきたいと思います。広報のなかでいちばん大事な役割は、その団体ないし団体の代表がその思い（問題意識や方針など）を広く伝えることです。社会的活動が政治に無関心でいられることはありません。

もうひとつ投稿者が勘違いされているのは、大津市社協を学区社協の上部組織と考えておられることです。大津市社協は情報提供はしてくれますが、学区社協を指導する立場にはありません。たがいがたがいを必要とする協働の関係です。投稿を受けた市社協は困惑を打ち明けております。ただ、今回の投稿者がほんとうにまじめに考えてくださったことは文面から十分に分かります。ありがとうございました。

ひきつづき、ひと親世帯の方に

●先月申し込んだ方には多少とも助けになって、ご家族で楽しい食事ができましたか？ 11月もよろしかったらぜひどうぞ。地域の誰にもほほえましく見える風景を、また見せてください。18歳までの子どもを育てる親と子どもにお一人1000円分（500円券2枚）のお食事券を差し上げています。協力店は、南山、伊東屋、nest、Osampo-cafe、風子、ピオチェド（持ち帰りも含めて）です。希望される方は529-0149 楠本または民生委員まで。

●10月3日の稲刈りは田植えと同じく自由参加で行ないましたが、おなかの赤ちゃんも含めて18名が参加し、ハサ組みハサ懸け（天日干し）まで楽しく行ないました。

●すでににこにこキッズは7月からでしたが、さわやかクラブ（第3水曜日）ふれあいサロン（第4水曜日）も11月から慎重に再開します。ご心配をおかけしました。

●やまひ楽市楽座金曜カフェも世話人会のお話では11月から再開です。ただ、当分は12時からのお弁当の販売だけで始めたいとのことです。（容器ともで300円）

●赤い羽根街頭募金（イオン前）へのご参加ありがとうございました。募金箱を置いただけでフラカードでの呼びかけでしたが、例年とほぼ同じ募金ができました。

社協主催月例行事

にこにこキッズ; 11月11日(水)10:00 コミセン和室

さわやかクラブ; 11月18日(水)10:00 やまびこ

ふれあいサロン; 11月25日(水)10:00 こもれび

金曜カフェ; 毎週金曜日 12時からの弁当販売

